

2020年度 アルミニウム 2 次地金・合金地金生産 70万トンを超える

一般社団法人日本アルミニウム合金協会はこのほど2020年度（2020年4月～2021年3月）のアルミニウム二次地金と同合金の生産と出荷の実績を発表しました。これによれば生産量は70万トンを超えて大きく減少しました。

生産量は697,999トンで前年度比11.8%減少し、出荷量は706,965トンで前年度比11.6%減少しました。

令和2年度の日本経済は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて急激に悪化し、持ち直しの動きが見られましたが、経済の水準はコロナ前を下回った状態

にとどまっており、経済の回復は道半ばとなりました。

このような経済環境の中で、アルミニウム産業界におきましても、すべての分野で感染症の影響を受け、アルミニウム製品総需要は2年連続で減少し、7年ぶりに総需要合計が400万トン台を下回ることとなりました。

当アルミニウム合金業界におきましても、感染症による我が国自動車メーカーの生産の減少により、主力の自動車向け鋳物・ダイカスト需要が大きく減少することとなりました。

アルミ 2 次地金・合金地金の生産と出荷

		2018年度	2019年度	2020年度
総 生 産 量		821,518 (+2.0)	791,249 (-3.7)	697,999 (-11.8)
総 出 荷 量		826,264 (+1.5)	799,858 (-3.2)	706,965 (-11.6)
部 門 別 出 荷 量	ダ イ カ ス ト	461,486 (-0.1)	436,047 (-5.5)	396,142 (-9.2)
	鋳 物	208,866 (+3.6)	207,577 (-0.6)	178,787 (-13.9)
	板	53,965 (+0.7)	53,459 (-0.9)	52,657 (-1.5)
	押 出	21,609 (-10.7)	21,410 (-0.9)	16,619 (-22.4)
	鉄 鋼	50,549 (+16.6)	51,948 (+2.8)	37,385 (-28.0)
	合 金 メ ー カ ー 向	27,524 (+1.0)	26,883 (-2.3)	23,549 (-12.4)

(単位：トン、カッコ内は前年比パーセント)

日本アルミニウム合金協会

定 時 総 会 開 催

5月19日 WEB会議

一般社団法人日本アルミニウム合金協会の第47回定時総会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、5月19日にWEB会議で開催されました。

会 長 北山 悟 氏 (エスエスアルミ)
副会長 山本隆章 氏 (大紀アルミ)
副会長 朝来野修一氏 (日軽エムシーアルミ)
副会長 上田雄三 氏 (福岡アルミ)
事務理事 森本 興 氏

政府の最近の月例経済報告によれば、景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にある中、持ち直しの動きが続いているものの、一部に弱さが見られるとされております。

政府は、新型コロナウイルスの感染対策に万全を期す中で、雇用の確保と事業の継続を通じて、国民の命と暮らしを守り抜くとしており、再び力強い経済成長

を実現する為、デジタル革命やグリーン社会の実現などについて、規制改革など集中的な改革、必要な投資を行っていくとしております。

このような状況の中で、令和3年度は、感染症再拡大による下振れや金融資本市場の変動に加え半導体不足等のリスクがあるものの、アルミニウム二次合金の大手需要先である自動車メーカーは穏やかな回復基調で推移すると思われ、当業界においても、昨年度受けた打撃からの回復が期待されております。

さまざまな課題があるものの、重要基礎素材であるアルミニウム二次合金地金の供給とアルミニウムリサイクルの一翼を担う当業界の果たすべき役割と責任の重要性は揺るぎないものと確信しているところであります。

高 橋 記 念 賞

昭和54年（1979年）6月第1回が発足しました。

アルミニウム合金地金・2次地金製造の技術向上、合理化などに創意工夫を通じて功労のあった現場の技術者に与えられます。

本年度は当社から鈴木要郎君を推薦、目出度く受賞しました。鈴木君は溶解担当として活躍、社員の信頼も厚く今回の受賞が決まりました。永田生産部部长もニコニコ。



高橋記念賞受賞者は鈴木要郎君（写真右）

アルミ合金輸入量 増加 中国はマイナス

財務省発表の貿易統計によると、3月の中国からのアルミ合金輸入量は前年同月比16.7%減の9,073トンで、前月を下回り、7ヶ月ぶりに1万トン台を割り込みました。半導体不足による国内自動車生産の減少で需要が全体的に縮小したほか、中国産の価格が原料高で高騰した為に、国内ユーザーが他国生産の手当を増やしました。

マレーシアは2.7%増の6,937トンで2ヶ月連続のプラス、台湾は8%増の2,414トンで2ヶ月ぶりのプラス、韓国は11.9%減の1,938トンで8ヶ月ぶりに減りました。インドネシアは2.2倍の928トンで5ヶ月連続のプラスでした。

欧州・東欧産は、スペインが7.2%減の3,210トンで5ヶ月ぶりのマイナス、イタリアも23.6%減の2,720トンで2ヶ月ぶりに減、ウクライナは19.2%増の1,291トンで5ヶ月連続プラス、ロシアは38.9%増で2ヶ月連続でプラスとなりました。

3月 アルミ合金 輸入量

国名	重量(トン)	前年同月比
中国	9,073	(-16.7%)
マレーシア	6,937	(+ 2.7%)
インドネシア	928	(+ 120%)
スペイン	3,210	(- 7.2%)
イタリア	2,720	(-23.6%)
ナイジェリア	4,639	(-23.3%)
ロシア	25,933	(+38.9%)
ウクライナ	1,291	(+19.2%)
その他	47,439	
合計	102,170	トン (+18.1%)

2月生産

アルミ鋳物 大幅減 ダイカスト 減少

経済産業省がこのほど発表した2月の生産動態統計によると、アルミ鋳物の生産量は前年同月比10.7%減の30,656トン、アルミダイカストは3.3%減の76,659トンでした。

半導体不足による自動車生産の下振れが響いて、鋳物は17ヶ月連続、ダイカストは2ヶ月連続して前年同月の水準を下回りました。

アルミ鋳物は、主力の自動車用が11.8%減の28,332トンで17ヶ月連続のマイナス、輸送その他は3.2%増の785トンと3ヶ月連続して増。一般機械は4.3%増の613トンで2ヶ月ぶりのプラス、その他は9%増の926トンで13ヶ月ぶりにプラス転換しました。

アルミダイカストは、自動車が4.6%減の67,711トンで2ヶ月連続してマイナス、二輪は11.8%増の2,074トンで2ヶ月ぶりにプラス転換しました。一般機械は7.4%増の2,554トンで4ヶ月連続のプラス、電気機械は3.4%増で2ヶ月ぶりプラス、その他は8.9%増で4ヶ月連続のプラスでした。

2月アルミ鋳物・ダイカスト生産

(単位トン・前年比%)

①アルミ鋳物	30,656	(89.3)
② 一般機械	613	(104.3)
③ 輸送機械	29,117	(88.5)
④ その他	926	(109.0)
⑤アルミ・ダイカスト	76,659	(96.7)
⑥ 一般機械	2,554	(107.4)
⑦ 電気機械	1,419	(103.4)
⑧ 自動車	67,711	(95.4)
⑨ 二輪車	2,074	(111.8)
⑩ その他	2,900	(108.9)



三ヶ根あじさいまつり

三ヶ根スカイラインは西尾市から形原温泉を結び約5 kmの道路で、「あじさいライン」として知られており、6月から7月上旬に約7万本のあじさいが咲く山路を抜けると、眼下に三河湾の大パノラマが広がります。

例年6月1日から6月30日まで「三ヶ根あじさいまつり」が行われ、あじさいの花と三河湾の眺望が楽しめますが、今年も新型コロナウイルスの終息の見通しが立たない為に中止となりました。
(写真・あじさいと三河湾)

社内情報

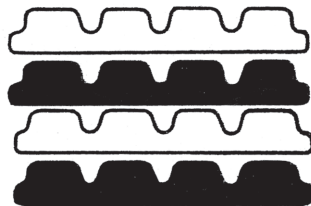
- ◎高橋記念賞の鈴木要郎君おめでとうございます。今後の活躍を大いに期待しています。
- ◎西尾市もコロナ感染者が増えてきました。食堂のテーブルやイスの配置を変更し、換気も強化して、コロナ対策に努めています。

編集後記

- ☐愛知県もコロナ感染者の増加を受けて、緊急事態宣言が再度発令されました。
- ☐日本国内で発生するアルミスクラップの輸出が急増し、財務省発表の3月の貿易統計によれば、アルミ缶以外のスクラップ輸出が3万トン台に乗りました。

アルミ缶リサイクルング 鋳造用アルミニウム合金地金

アルミニウムそのものでは強さ、加工性などの点で不十分で、銅、シリコン、マグネシウム、亜鉛、鉄、マンガン、ニッケル等を用途に応じて添加合金しますと、非常に優れた強さ、鋳造し易さ、加工し易さ、耐熱性などが得られます。添加金属は非常に微量の場合もあり、そのため厳重な品質管理が要求されます。当社では発光分光分析装置を使用して、迅速・正確な品質管理の下で非常に優れたアルミニウム合金を作り、日本の産業の発展に寄与しています。



ISO 9001 審査登録

アスカ工業株式会社

〒444-0303
愛知県西尾市中畑町卯新田上28
TEL <0563> 77-0500(代)
FAX <0563> 77-0501
<http://www.al-asuka.jp/>